

ベルマーク新聞 12月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都墨田区両国3-25-5 JEI両国ビル9階 〒130-0026 電話 03-5638-2320(代表)
郵便振替口座 00100-7-56035 ホームページ <https://www.bellmark.or.jp/>

1枚1枚積み重ね、大きく実った

三重・玉城町立田丸小が300万点達成



①PTAベルマーク委員。中央のお子さんが手にしているのは、財団が贈った300万達成の感謝状 ②ベルマーク委員の子どもたち ③仕分けには透明のバックを活用
④子どもたちははさみを持ち、仕分けしやすい適度な大きさに切り揃えていく ⑤協賛会社のベルマーク番号が書かれた缶 ⑥正面入り口から見た校舎。財団職員が学校を訪れた日は快晴だった

三重県玉城町の町立田丸小学校（石井由美校長、児童 384 人）の累計集票点数が、今年 3 月に 300 万点を超えました。児童と PTA それぞれのベルマーク委員会が手分けして活動を進めています。

玉城町には小学校 4 校と中学校 1 校がありますが、田丸小は町内唯一のベルマーク運動参加校として広く知られています。毎月 10 日に児童からマークを回収するだけでなく、中学校からテトラパックを譲ってもらったり、以前田丸小に勤めていた先生や近隣のスーパーの協力も得たりと地域での活動も活発です。PTA ベルマーク委員会を担当する西岡里香先生が教えてくれたのは、匿名で届

いた手紙のエピソード。昨年、同じ県内から、ベルマークが入った封筒と手紙が届いたそうです。「田丸」と「貯まる」をかけて、「ベルマークたまると」書かれていて、思わず微笑んだといいます。

児童のベルマーク委員会が担当しているのは、マークを切って協賛会社別に仕分けるところまで。全員が集まるタイミング以外に、午前の 20 分休みや昼休みにも交代制で活動しています。毎日、必ず誰かが仕分けしているというわけです。

PTA ベルマーク委員会には今年度、約 15 人のメンバーが所属しています。仕分け・集計をしたマークを年 3 回、学期末に財団に発送しています。

今回は、同委員会を担当する西岡先生を通して今年度と昨年度の委員長にお話を聞きました。

「前任者から活動内容を聞いて、やりがいがありそうと思い、ベルマーク委員を選んだ」のは今年度の委員長、出口久代さん。マーク仕分けは地道な活動ですが、「積み重ねが大きな金額になる」とも感じられたといいます。

出口さんの話に出てきた前任者で、昨年度の委員長を務めたのが神崎茜さん。3 年前からコロナ禍が続き、活動が進まなかったこともあって、ベルマークは貯まる一方でした。仕分けが終わらない大量のマークを目の当たりにして、「みんな

なが集めてくれたのもったいない」と奮起した神崎さん。委員会に、自主的に仕分けや集計をしてくれるメンバーがいたことや、点数が貯まる楽しさ、数字が反映される嬉しさを感じられたことも活力になり、在宅の時間も使いながら積極的に取り組みました。

田丸小は昨年 5 月、ワンタッチテントを購入。選んだ理由は、コロナ禍の運動会で応援席を作るのに、十分な間隔を取る必要があったからでした。西岡先生は「高額でなかなか買えない備品。大活躍でした」と話すとともに、「保護者・地域の方が子どもたちの教育に力を入れてくださっているからです」と感謝していました。

「誰かのためになる活動」って？

東京・大田区立雪谷小でベルマーク出前授業

東京都大田区の区立雪谷小学校（八木貴広校長、児童 764 人）で 11 月 15 日、ベルマーク財団の職員が出前授業をしました。5 年生が総合的な学習の時間にベルマーク運動を学んでいますが、調べ学習だけでは分からないことがあり、その疑問を解決することが目的です。

今年度、5 年生は「誰かのために動いている人」をテーマに学習を進めています。ベルマーク運動に参加している雪谷小の子どもたちにとって「ベルマークは身近な話題」と学年主任の田中芳明先生。「ただ、具体的にどのようなことが行われているのかは認識できていない。そこ

に学習のねらいがあります」
5 年生は 1 クラス 31 人が計 4 クラスあり、密を避けるために、クラスごとに授業をしました。
最も知ってほしいのは「自分たちの学校の設備品を整えることが、困っている学校への支援にもつながる」ということ。支援先の学校から届いた感謝のメッセージも紹介し、学校が本当に必要としているものが確実に届いていることを理解してもらいました。職員が図を用いて説明すると、子どもたちはしっかりと目で追い、真剣に聞いてくれました。



財団職員が問いかけると、積極的に挙手してくれた

「先輩方の熱意に負けないように」

室井さとみさんがベルマーク大使に就任

愛知県豊橋市のベルマーク大使が今年5月、本田太絵子(旧姓・岡田)さんから室井さとみさんに交代しました。

市の活動をまとめている豊橋市教育委員会教育政策課のベルマーク担当に最初に就任をお願いしたのが2018年10月。人事異動のため岡田さんにバトンが渡り、さらに今回の異動で就任したのが室井さんです。

室井さんは2年間の育児休業を経て職場復帰し、教育政策課に配属されました。出身は静岡県浜松市ですが、豊橋には親戚がいることから子どもの頃から馴染みのある地域だそうです。

「これまでの大使の熱意に負けないよう頑張ります！」

と熱く語る室井さん。配属を機に、ベルマーク活動への意識は高まり、最近では業務中だけでなく普段の生活でもベルマーク集めに夢中です。

回収拠点の豊橋市役所の受付カウンターにはベルマーク回収箱を置いて協力を呼びかけているほか、使用済みのカートリッジも順調に集まっています。「市民の皆さんが気軽に持ち寄ってくれることから、豊橋にベルマーク運動が定着しているのが分かります」

市のベルマーク活動の目標は1000万点を集めること。さらなる追い風となったのが10月、3年ぶりに開かれた「豊橋まつり」です。市役所1階にベルマーク

のブースを設け、クイズなどを通して活動をアピールしました。同じくベルマーク大使で、協賛会社のジブラルタ生命保険(ベルマーク番号15)の松本哲さんや、ラッキーベル(ベルマーク番号03)の脇川雅之さんも会場に来てくれました。ベルマーク運動の意義を熱く語っていたふたりの姿を見て、目標達成への思いがより一層強まったとのことでした。



大使の委任状を持つ室井さとみさん

今年2回目の寄贈、オイスカ浜松国際高校へ

タカラ・エムシーとキリンビバレッジ、社員が仕分け体験も

静岡県を中心にスーパーマーケットを展開しているタカラ・エムシー(本社・静岡市駿河区)と、協賛会社のキリンビバレッジ(ベルマーク番号54)が共同キャンペーンと回収箱の設置で集めたベルマークを11月9日、オイスカ浜松国際高等学校(鬼石貞治校長、生徒273人)に寄贈しました。

キャンペーンの実施は2回目です。前回の贈呈式は今年2月に開かれたばかりで、短い期間でありながら、前回の倍を超える量のベルマークが集まりました。

会場の視聴覚室には奉仕活動委員会の生徒と、タカラ・エムシーの上野拓社長をはじめとした関係者が集まりました。全校生徒が各教室からリモートで見守る中、上野社長が代表生徒に手渡したのは、フードマーケットマムのオリジナルマイバッグ3袋に詰まったベルマーク。「前は1袋でしたが、フードマーケットマム全店舗に回収箱を置いたところ、こんなにたくさん集まりました」と説明したのはタカラ・エムシーの戸田晴奈さんです。

マークの寄贈を受けて、奉仕活動委員が最近の活動について報告しました。貯めたベルマーク預金は海外の子どもたちを助ける「友愛援助」への寄付に使っていること、寄付先を選んでる公益財団法人オイスカの「子供の森」計画は1991年から長く続いている植林活動であ



⑤キリンビバレッジから1人1本提供された商品を手にとって ⑥タカラ・エムシーの上野拓社長もベルマーク仕分けを体験

ること、そして、キリンビバレッジのような協賛会社にこれからも活動を応援してもらいたいことを伝えました。

「社会貢献は継続していくことが大事。ぜひまた協力したい」と心強いメッセージで贈呈式を結んだのは上野社長。オイスカ高校の鬼石校長は「校内だけだった活動からの突破口をいただいた」と協力してくれた企業に感謝を伝えました。

タカラ・エムシーとキリンビバレッジの社員は、ベルマークの仕分けも体験。2年生の教室で生徒に交ざって、たくさんのマークの中からキリンビバレッジのものを取

り出していきます。生徒が伝えていたコツは、ベルマーク番号の「54」という数字や「生茶」の緑色、「キリンレモン」の黄色いレモンのマークを頭に思い浮かべながら手を動かすこと。社会人と高校生が交流する貴重な機会にもなったようです。



「地元の子どもたちの明日を応援!」と題した今回の企画。キリンビバレッジの商品についているベルマーク1枚以上と、その商品を含む550円以上のレシートを送ると、抽選で静岡の特産品が当たるキャンペーンでした。

「ベルマークを集めて新潟の魅力が当たる!」キャンペーン

キリンビバレッジは12月1日(木)から、「ベルマークを集めて新潟の魅力が当たる!キャンペーン」を始めました。同社製品のベルマークを集めて応募すると、その点数に応じて、新潟県にちなんだ賞品が当たります。

応募はがきは新潟県内の一部の量販店、自動販売機、一般小売店にあります。同社の生茶、生茶ほうじ煎茶、生茶デカフェ、小岩井純果汁シリーズ、キリンレモンシリーズ、キリンラブズスポーツのベルマーク付き商品に付いているマークを貼って送ります。

賞品は2つのコースがあり、ベルマーク5点のAコースは「にいがた和牛モモ焼肉用500g」が5人に、同4点のBコースは「新潟県産コシヒカリ5kg」が20人に当たります。A・Bコースの抽選にはずれても、40人にWチャンスとして「キリン生茶1箱(525ml、24本入り)」が当たります。

応募締切は2023年1月6日(金)、当日消印有効。問い合わせはキャンペーン事務局(0120-685-036)へ。



「茨城ロボッツとスペシャル体験」キャンペーンも実施中

バスケットボールBリーグの茨城ロボッツとキリンビバレッジは12月1日(木)から共同キャンペーンを実施しています。「ペアチケットが当たる!茨城ロボッツとスペシャル体験キャンペーン」は、キリンビバレッジ製品のベルマークを集めてはがきに貼り応募すると、その点数に応じて抽選で賞品が当たる企画です。

応募はがきは茨城県内の一部の量販店、自動販売機、一般小売店にあります。キリンビバレッジのホームページからダウンロードもでき、応募は全国から可能です。

賞品には3つのコースがあり、ベルマーク6点のAコースは「茨城ロボッツ ペア観戦チケット」が10組20人に、同6点のBコースは「茨城ロボッツ公式グッズセット」が10人に、同3点のCコースは「キリン イミューズレモン500ml 1ケース(24本入り)」が20人に当たります。

応募締切は2023年1月20日(金)、当日消印有効です。問い合わせはキャンペーン事務局(0120-685-036)まで。



日本水産、「ニッスイ」に社名変更 ブランドシンボルも新しく

協賛会社の日本水産(ベルマーク番号04)は2022年12月1日付けで、社名を「ニッスイ」に変更しました。ベルマークの扱いに影響はありません。

社名変更に伴って、ブランドを象徴するシンボルとタグラインも新しくなりました。

ブランドシンボルの表記はカタカナから「nissui」とアルファベット表記になりました。左右から描かれている2つの波が統合して、フレームを形作っています。ニッスイと生活者との双方向コミュニケーションを表現し、事業の原点である水産資源への想いも込められています。

ブランドシンボルに添えられるのは「まだ見ぬ、食の力を。」というタグライン。水産の粋をこえて、まだ見ぬ食の可能性を追い求めていく」という、新たな歩みに向けての決意を表しています。

同社が協賛会社になったのは1960(昭和35)年。「大きな大きな焼きおにぎり(ベルマーク5点)」や「おさかなのソーセージ(同4点)」などにベルマークが付いています。



一輪車練習の心構え、伝授

北海道・ニセコ町立近藤小、愛知・岡崎市立下山小

北海道ニセコ町にある町立近藤小学校（古田統校長、児童47人）で10月7日、ベルマーク財団主催の一輪車講習会が開かれました。財団のへき地校支援事業です。

同小からは、「北海道の富士山」と呼ばれることで有名な羊蹄山が間近に見えます。羊蹄山は校章のモチーフにもなっています。今年、創立120周年を迎えたことから、講習会に先立って創立記念式典が開催され、参加した保護者は引き続き学校に残って講習会を参観しました。



講師は日本一輪車協会の公認インストラクターの佐藤彩香さんと、数々の大会で実績を残し、現在は子どもたちへの指導を中心に活動している鈴木奈菜さん。

講習会は全校児童を対象とし、インストラクター二人の自己紹介と模範演技からスタート。佐藤さんは音楽に合わせたソロ演技を、鈴木さんも「片足タイヤ乗り」「スピン」「アイドリング」などの難しい技を繰り返して練習しました。

実技指導では、講師の二人が熱心にアドバイスをしました。「バランスが大事。姿勢を良くして乗らないといつまでも上手く乗れません」と話したのは鈴木さん。佐藤さんは「運動神経の問題ではありません。毎日少しずつ、何回も繰り返して練習すると必ず上手くなります」と励ましました。

講習の最後、講師は「これからも、みんなで教えあい

ながら練習を続けてください」と激励しました。



愛知県の岡崎市立下山小学校（鈴木紀予子校長）では10月28日に講習会が開かれました。講師は、佐藤彩香さんと、全日本一輪車競技大会ソロ演技の部で総合優勝した経験のある小木真由子さんです。

毎年5月の大運動会では、「一輪車ドリル」を披露します。全員が音楽に合わせて演技をする自慢の伝統種目です。入学したばかりの1年生も参加しますが、短い練習時間で技を習得するには大変な努力が必要です。

子どもたちの習熟度によって2つのグループに分かれ、実技指導です。一輪車に力を入れている下山小では、1人1台の一輪車が備えられています。佐藤さんは「毎回の練習前には、タイヤに十分空気が入っているか確認することが大事」、小木さんは「毎日少しずつでも、練習を繰り返すことで上達します」と練習の心構えを伝



授しました。コツをつかんだ子どもたちは、次々と新しい技に挑戦していきます。「もう少しなのに」「惜しい」と悔しがっている子がいると、「出来た！」と一段と大きな声で喜んでいる子もいました。

「来年の運動会に向けて、もっと上手に乗れるように練習を続けていきます」という児童のお礼のあいさつからは、講習会を通してモチベーションが大きく高まったことが伝わってきました。



大分・国東市立国見小から感謝メッセージ

財団が寄贈した一輪車の練習用すりを使っている写真が届きました。今年度支援したへき地学校、大分県国東市立国見小学校(丹田康彦校長、児童95人)からです。

国見小は今年4月、児童数減少のため、周辺の3校が統合して開校したばかりです。3校それぞれにあった一輪車を足すと、30台にもなりましたが、「練習環境がなく残念に思っていた」と話すのは荒木茂先生。設置すると、子どもたちは早速、体育の授業や休み時間に使い始めました。「特に低学年は習得が早く、みるみるうちに進める距離を伸ばしている」と話しました。



サイエンスショーで空気の力を実感

石川・白山市立白嶺小中で理科実験教室

「サイエンスショー、みんなで楽しんでください」

白衣を身にまとった先生の大きな声が体育館中に響き渡りました。ベルマーク財団のへき地校支援事業、理科実験教室の始まりです。

授業を受けたのは、石川県白山市にある市立白嶺小中学校（清水由美子校長）の全校児童・生徒28人。保護者26人も参観しました。



講師は富山大学教育学部の准教授、月僧秀弥先生です。福井県内の小中学校で理科教師をしたあと、福井県児童科学館でサイエンスショーの開催などにも携わってきました。2015年には教材開発のアイデアを教育振興に役立つ「教職員発明考案品懸賞募集」(主催・内田洋行)で奨励賞を、2012年の「第8回小柴昌俊科学教育賞」では優秀賞を受賞した実

績があります。

サイエンスショーのテーマは「空気」。月僧先生は大きな風船を膨らませました。軽く持ち上げられる風船ですが、先生が児童の背中に押し当てると「風船の重さをドンッと感じた」。空気に重さがあることが分かりました。

次は、重いボウリングボールを掃除機で吸い上げて、持ち上げる実験。円柱の入れ物の底にボールを置き、上部に差した掃除機のスイッチを入れると、ふわふわとボールが浮かび上がりました。水の入ったペットボトルを空気の力で持ち上げる実験や、空気の動きを考えながらプラスチックコップを使って輪ゴムを飛ばす遊びも披露すると、歓声が上がりました。



中でも、やかんを使ったパフォーマンスは圧巻でした。「『へそで茶を沸かす』

と言うよね。本当に出来るかやってみましょう」

先生はそう話すと、仰向けになった児童のおなかに水の入ったやかんを置きました。すると、本当にお湯が沸きだしたのです。驚いて目が点になっている子どもたちを前に、「君は良いおへそをしているね」とお茶目な月僧先生。



「科学の力でマジックもできます。実験は身の回りにある物で簡単にでき、夏休みの自由研究にも使えます」とサイエンスショーをまとめた先生が子どもたちから質問を募ると、「どうしてやかんの水が沸いたのか教えてください」と手が挙がりました。「それは秘密。答えを簡単に教えてもらうだけでなく、自分で考えることも大切」と答えました。ヒントは「近所のホームセンターでも買えるもの」だそうです。

大台達成校

11月
オイスカ浜松国際高

	浜松市西区	16,152,923
長浜小	滋賀県長浜市	9,016,404
市川小	千葉県市川市	6,007,116
三輪小	北海道北見市	5,030,971
川岡小	京都市西京区	5,010,461
塩焼小	千葉県市川市	4,037,760
洋光台第一小	横浜市磯子区	4,001,838
東部小	富山市	4,033,125
林小	高松市	4,043,220
道後小	松山市	4,016,251
朝陽第二小	山形県鶴岡市	3,010,199
長倉小	埼玉県幸手市	3,004,585
上丸子小	川崎市中原区	3,007,243
東戸塚小	横浜市戸塚区	3,092,655
大垣特別支援学校		
	岐阜県大垣市	3,000,454
片山小	大阪府吹田市	3,029,029
浜の宮小	兵庫県加古川市	3,009,067
就将小	鳥取県米子市	3,028,813
住吉小	宮崎市	3,027,768
堀金小	長野県安曇野市	2,107,704
神吉中	兵庫県加古川市	2,004,712
大松台小	東京都多摩市	1,041,934
長津田小	横浜市緑区	1,012,753
清流小	富山県魚津市	1,005,977
貴生川小	滋賀県甲賀市	1,033,881
箕谷小	神戸市北区	1,003,385

今月もたくさんのベルマークを
ありがとうございます



読んでみたい本 児童文学評論家・藤田のぼる

絵本

『ごろんずっしりさつまいも』
(いわさゆうこ・作、童心社)

いもほり遠足は多くの子どもたちが経験しているでしょうが、そのさつまいもがどんなふうに大きく育っていくのか、まるで地中のおいもが見えるように、画面がどんどん展開していきます。なんだかさつまいもがひとつのキャラクターのように、強く、楽しく迫ってきます。(低学年以上向き、1200円+税)



『いのちの水』
(八百板洋子・再話、ベネリン・バルカノフ絵、福音館書店)

日本の書き手が、ブルガリアで採取した話を書き起こし、ブルガリアを代表する絵本画家の絵を得て、絵本化されました。衰えを感じた王が、三人の息子に「命の水を持ち帰った者に、この国を譲る」という、昔話としては鉄板の展開なのですが、東西ヨーロッパの文化が交錯するというブルガリアにふさわしい、独特な味わいをもった絵本に仕上がっています。(低・中学年から、1300円+税)



『あくまとけしのみ』
(洞野志保・作、偕成社)

おじいちゃんから聞いた悪魔の話を確認するために、釘を使わない椅子と、袋に一杯のケシの実を持って、夜の教会に向かった〈ぼく〉。作者はスロバキア在住で、ご夫君が子どもの



頃に聞いた話が元になっています。道具立ては向こうのものですが、悪魔の描かれ方や〈ぼく〉の心情は、日本の子どもたちにも馴染みがありそうで、東ヨーロッパと日本とのコラボ絵本といえるでしょうか。独特の色遣いがイメージを広げてくれます。(低・中学年から、1300円+税)

低・中学年向け

『だれもしらない小さな家』
(エリーナ・クライマー作、小宮由・訳、佐竹美保・絵、岩波書店)

大きなマンションにはさまれるように建っている小さな古い家。今はだれも住んでいませんが、この家を気に入っているのは、アリスとジェーン。二人は、両側のマンションにそれぞれ住んでいます。ある時、そとドアにさわってみると、なんと開いたのです。早速掃除にとりかかった二人、そこにアリスの隣に住むオプリアンというおばあさんも加わって、忘れられていたこの家が、クッキー屋としてよみがえります。子どもの秘かな夢が実現していくプロセスに、拍手を送りたくなりました。(低学年以上向き、1300円+税)



『保護ねこ活動 ねこかつ!』
(高橋うらら・著、岩崎書店)

タイトルが示すように、捨てられたり、飼えなくなったりしたねこの保護活動を紹介したノンフィクションですが、〈主人公〉は、埼玉県でそうした「ねこかつ」を続けている梅田達也さん。梅田さんは小学生のころから捨てられたねこのことに心を痛めてきましたが、当時は



一年間で数十万匹のねこが殺処分されていたといいます。その梅田さんが、どんなふうになこの保護活動を始めたのかという「物語」と共に、行政の側での取り組みや梅田さんのような民間の活動との提携ぶりもていねいに紹介されています。「かわいそう」という気持ちをどう実際の活動につなげていくのか、様々に考えさせられる一冊でした。(中学年以上向き、1300円+税)

高学年・中学生以上向き

『ひみつの犬』
(岩瀬成子・作、岩崎書店)

五階建てマンションの四階に住んでいる5年生の羽美。下校途中に、建物の隙間にぴたりと収まるように入っている男の子を見つけ、思わず声を掛けます。その子は4年生の細田君で、最近羽美のマンションに越してきたのです。これをきっかけに話をするようになり、細田君の〈秘密〉を知ります。このマンションはペット禁止なのですが、細田君の家には犬がいるのです。引っ越す時に一軒家を探したらいいのですが、父親のいない細田君の家では、高い家賃を払うことができません。羽美は細田君の秘密を守ることと、誰か近所で犬を引き取ってくれる人はいないか、一緒に探すことになります。



ストーリーとしてはそういう展開なのですが、ルールとは何か、いい人とはどんな人か、大人と子どもが考えていることがどんなふうになぜしているのか等々、読者は羽美の言わば思考実験にとことんつきあわされるおもしろさを味わえるでしょう。ミステリー的な味わいもあり、不思議な魅力の物語でした。(高学年以上向き、1500円+税)

『考えたことなかった』
(魚住直子・作、西村ツチカ・絵、偕成社)

中2の颯太が、近くの祖父母の家におすそ分けの水羊羹を持っていく途中、「によい!」という声がかかれます。足下になこがいて、「会えてよかったによー」という声。なんと、ねこは未来の颯太で、今死にかけており、ねこの体を借りて、忠告しにやってきたというのです。というのは、酒の飲み過ぎで寝たきりになっており、若い頃に返ってやり直せるようにという「忠告」なのでした。



という、マンガのような(という言い方は適切ではないかもしれませんが)始まり方ですが、この後、成績が伸びない悩みや、仕事を再開した母親のことや、そして家事を全くせずおばあちゃんに任せきりのおじいちゃんの話などが、徐々に絡んできます。帯に「気づきはじめる男の子の物語」とありますが、確かにこの年齢くらいで気づかないと、間に合わないかも(笑)しれません。(中学生向き、1400円+税)

『遊びは勉強 友だちは先生〜「ズッコケ三人組」の作家・那須正幹大研究〜』
(ポプラ社)

最後に、昨年亡くなられた那須正幹さんの業績を偲ぶ本を紹介させていただきます。タイトルは那須さんが好んで色紙などに書いたフレーズです。「ズッコケ三人組」シリーズは児童書の歴史を塗り替えたヒット作でしたが、三歳で広島で被爆した那須さんは、なにより平和を希求した作家でもありました。そんな那須さんの全体像を、この本で見いただければと思います。(大人向き、2700円+税)



ベルマーク寄贈者・友愛援助リスト(敬称略)

〈マーク寄贈者〉 10月21日～11月20日
▼北海道 岡田敏江 岸篤子 北海道キリンビレッジ(株) トランスコスモス BPOセンター 札幌大通中央/札幌大通東・みなみの杜高等支援学校 小澤利江 小柳陽子 野田久美子 NPO 法人幹の会 道藤信代 匿名希望▼岩手県 吉田和晃 (株)ニコニコ総合企業▼宮城県 三浦みつえ 柴田尚子 佐藤るみ子 伏見弘子▼秋田県 戸嶋祐子 匿名希望▼山形県 奥山俊▼茨城県 黒須早苗 石塚英和 山崎昭子(株) LIXIL 筑波工場 匿名希望▼栃木県 長岡花恵 益子町農地水多面的機能保全推進協議会▼群馬県 損害保険ジャパン(株)群馬支店 小内智子▼埼玉県 矢島陽子 大崎一江 吉田香随 平林 廣川正美 新井和行 白石靖子 寺田多希子 保科庸子 吉田 白石和治・野原知子 松木美砂子 鹿毛裕見子 北沢すみ子 藪陽一 匿名希望▼千葉県 阿部眞也 吉本由美子 井上源之 永島由加里 正木みどり 水澤優紀 山口美知代 藍場英光 穴倉節子 小笹智里 藤枝瑞 山本明江 土橋結佳 櫻井永津子 田代淑子 井上太稀 佐々木裕子 多田敦子 明治安田生命保険(相) 柏南営業所 森崎の 笹本雅子 匿名希望▼東京都 (株)光洋 市川佳世子 (株)アンセム 寺田真人 深津菜美 望月育子 八潮電機(株) 紀美和 齋藤千奈美 星野繁保 山下麻衣子 (株)日本能率協会コンサルティング (株)モスフードサービス 神商非鉄(株) 若部知代子 IHG・ANA ホテルズ労働組合

青山邦一 稲葉智子 菊地由紀子 桑子博子 篠原徳司 田口薫 橋本真緒 半井千枝子 福岡直子 藪田早苗 山川敦子 小野瀬弘子 清治和子 島崎美枝子 ジャパンプリント(株) 鈴木登志子 高江泉 東京東信用金庫錦糸町支店 職員一同 長谷川幸仁 町田市立つくし野小 PTA 皆川千恵子 (株)栃木屋 太刀川忠良 常教寺 花城健弘 山田こずえ 佐々木有朔 柴真紀子 仁田咲姫 西野榮一 松井亜紀 石川あゆみ 井原竜哉 岸上紀子 酒井恵美 佐野美智子 高沢健 高橋京子 多羅尾文子 西田眞佐子 福永美紀 細山洋平 山崎郁子 インフォコム(株) (株)ダイシン架設 酒井智映子 高田典子 日本生命保険(相) 首都圏財務部 武藤真理 プリヂェストンソフトウェア(株) (株)サンコーデバイス (株)メンテックカンザイ東京支店 川上洋一 河西ひろみ 匿名希望▼神奈川県 伊藤 石田佐知子 飯沼さと子 北島揚子 松岡代子 百瀬弘子 石井慎一郎 手計八重子 山崎良子 利嶋省治 安藤秀一 寒川淑子 清水洋子 本間義昭 坂巻順子 清水裕子 青木美穂 飯島昭子 松元亜紀子 渡会恵 鶴飼弘子 ちいさな手若葉の丘 渡辺洋子 石黒琢一郎 原田祐子 篠崎あき子▼新潟県 山田美奈子 水野 地域密着型複合施設わしま 堀優美子 NPO 法人ひまわりクラブ 佐藤愛美 佐渡市市民の声 (株)佐野金型製作所 匿名希望▼富山県 堀喜江▼石川県 日本航空(株)小松空港所▼山梨県 入野野藤子 井上佳代子 鈴木

いつみ▼長野県 大源洋治 百瀬雅子 土屋雅之 宮尾知子 K.S 藤澤芳子 湯浅明子▼岐阜県 牧野友梨 泉原のり子 岐阜県 JA ビジネスサポート(株) 末綱啓子 匿名希望▼静岡県 菊川市社協 佐野友美 静岡市立美和中生徒会 岳南有機(株) 齋藤真琴・来実 木村亜希子 畠中将也 匿名希望▼愛知県 (福)慈雲福祉会みつぼ 大治町立大治中 岡本千春 梶原和松 加藤純子 山本 二村憲人 小谷ちずる 村心輝 丁里佳 高島利恵子 匿名希望▼三重県 藤森澄子 津市民 村瀬代里子 匿名希望▼滋賀県 荒井基治 富田明奈 小室風左 匿名希望▼京都府 金子淳子 三条小川デイサービスセンター 稲垣真理子 中屋多鶴子 ベルつながりの会 西村知恵 (株) Com-Fill (株)斗々屋 守屋洋子 匿名希望▼大阪府 芦田昌子 榎本浩子 熊田真也 長井陽子 芦尾久代 広瀬皆子 大阪府書店商業組合 橋本秀子 東君江 片山満子 日本生命保険(相) IT 統括部(大阪) 森園龍子 安田邦子 上田美恵 金山福美 守屋幸江 荒井耀平 大同生命社会貢献の会 谷村知津子 太田 中谷昭 目谷賢 澤野久仁子 菅博子 匿名希望▼兵庫県 増見真希 山崎ゆり子 新井東寿 池田佳子 小椋絵美 畑中一省 くうちゃん 損害保険ジャパン(株)西日本船舶営業部関西営業課 池田菜穂子▼奈良県 青柿奈巳子 奈良市ボランティアインフォメーションセンター 林康次 山中肇 山本 山村和美 匿名希望▼和歌山県 千

賀人美 田中さおり▼岡山県 アイスター商事代理店河原美恵子 (株)野上製作所 前原裕美 匿名希望▼広島県 伊藤ひろみ 小田祐子 岡本文 本田寿美香 黒川マキ子 匿名希望▼山口県 石川祐子 内田美代子 竹浦博子 福島ゆかり 大津俊子 岡本純子 匿名希望▼香川県 石原郁代▼愛媛県 上田志津香 岡田裕和▼福岡県 古賀市市民活動支援センター 日本生命(相)福岡法人サービス課 山下千恵 石井まり 有村 森山葉 高木小夜子 中尾優子 今津由香 匿名希望▼佐賀県 佐賀大附属中学生徒会善行部 三好聖子▼熊本県 九州労働金庫労働組合熊本支部▼大分県 伊藤千香子 井上義雄▼宮崎県 (株)ネオキャリア BPO センター▼鹿児島県 いおワールドかごしま水族館▼沖縄県 天然酵母パン宗像堂 大津和枝・久保静子 外間房恵▼伊達直人 気まぐれうさ子 ベル・マーク 18番 さくら 中野ひろ子▼無記名=108件
〈友愛援助申し込み〉 11月1日～11月30日
◆千葉県 上本郷小(松戸市) ◆東京都 小平若竹幼稚園(小平市) ◆神奈川県 白鷗中(小田原市) ◆大分県 豊府小(大分市)
〈寄付してくださった方〉11月1日～11月30日
◆大阪府 匿名希望